

# 第 25 回建設業経理士検定試験 2 級試験問題

## < 第 4 問 >

各工事に共通して補助的なサービスを提供している補助部門は、独立して各々の原価管理を実施している。

次の<資料>に基づいて、階梯式配賦法により解答用紙の「部門費振替表」を完成しなさい。なお、補助部門費に関する配賦は第 1 順位を運搬部門とする。また、計算の過程において端数が生じた場合には、円未満を四捨五入すること。

### <資料>

#### (1) 各部門費の合計額

第 1 工事に	¥ 785,900	第 2 工事に	¥ 682,400	第 3 工事に	¥ 937,600
材料管理部門	¥ 99,000	運搬部門	¥ 186,000		

#### (2) 各補助部門の他部門へのサービス提供度合

(単位：%)

	第 1 工事に	第 2 工事に	第 3 工事に	材料管理部門	運搬部門
材料管理部門	29	42	27	-	2
運搬部門	30	35	25	10	-

※ 次ページより解説があります。

## < 第4問の解説 >

まずは、資料（1）より、計算の元になる数値を書き入れます。

補助部門について、運搬部門を第1順位とすると指示がありますので、表の右端には運搬部門を記入します。

部門費振替表

摘要	合計	第1工事部	第2工事部	第3工事部	(材料管理部門)	(運搬部門)
部門費合計		785,900	682,400	937,600	99,000	186,000
(運搬部門)	186,000					
(材料管理部門)						
合計						

次に、運搬部門の数値を、資料（2）に従って配賦します。

第1工事部  $186,000 \times 30\% = 55,800$

第2工事部  $186,000 \times 35\% = 65,100$

第3工事部  $186,000 \times 25\% = 46,500$

材料管理部門  $186,000 \times 10\% = 18,600$

これにより、材料管理部門は、 $99,000 + 18,600 = 117,600$  となり、これを配賦していきます。

部門費振替表

摘要	合計	第1工事部	第2工事部	第3工事部	(材料管理部門)	(運搬部門)
部門費合計		785,900	682,400	937,600	99,000	186,000
(運搬部門)	186,000	55,800	65,100	46,500	18,600	
(材料管理部門)	117,600					
合計						

第1工事部  $117,600 \times (29 \div (29 + 42 + 27)) = 34,800$

第2工事部  $117,600 \times (42 \div (29 + 42 + 27)) = 50,400$

第3工事部  $117,600 \times (27 \div (29 + 42 + 27)) = 32,400$

最後に、縦の合計を計算すれば完成です。

部門費振替表

摘要	合計	第1工事部	第2工事部	第3工事部	(材料管理部門)	(運搬部門)
部門費合計		785,900	682,400	937,600	99,000	186,000
(運搬部門)	186,000	55,800	65,100	46,500	18,600	
(材料管理部門)	117,600	34,800	50,400	32,400		
合計		876,500	797,900	1,016,500		